



一笑会

—会報 21 号—

2020年2月15日発行

発行：一笑会事務局

1. まち歩き

浅見眞一郎

実施日 2月1日 13時 東京芸術劇場集合
池袋から目白界隈を歩きました
参加者 10名 (中原、山根、石崎、村井、金澤、吉田、美濃、小林、中庭、浅見)
案内人が道を間違えたり、途中行方不明になった (誰も気が付かなかった) 1名が、懇親会場に先回りしていたりと、いつも通りのハプニングの1日でした。写真は自由学園前で。
参加できなかった方には参考までにウォークマップと解説を添付しました。身近な街ですが、案外知らないところばかりだったようです。記録は別途作成します。



新型コロナウイルスの問題が大きくなっており、例会 (3月1日) の開催が気がかりのことと思います。当初は、「まち歩き 日本橋・兜町・人形町」と江戸、明治、大正の雰囲気を残す地域を予定しておりましたが、コロナウイルスの問題が拡大しそうですので、繁華街や長時間の交通機関利用を避け、地元志向として区内の散歩コースを検討中です。アイデアがありましたら、ご提案いただければとおもいます。もう少しお待ちください。



写楽品評会開催

第6回写楽品評会



楽しく自由な交流

写真品評会開催

2020年1月11日 (土)

浅見、阿部、石崎、岩名、岩田、金澤、久保田、篠原、鈴木、中原夫妻、美濃、村井、山戸、吉田

第6回の写楽品評会は、令和になり初めての開催、出品写真の多様性に驚きと感動をいただきました。ありがとうございました。

私とカメラとのエピソード、この話は、1970年代初めの海外旅行それも欧州5か国10日間の研修旅行でのことでした。初めて高価な一眼フカメラを購入して意気揚々と撮ってくるぞと36枚撮りのカラーフィルムを10本、使い捨てカメラを3台持参、撮影は順調に残すこと3日目ベルギーの街頭カフェにて自分としては盗難に会わないようにとテーブルの下にショルダーバッグを置いたが、一団の客（ジプシー）が来店して声をかけてきたので立ち上がり、かっこよく挨拶したが、やられたカメラ一式。ガイドと地元警察に盗難届をしたが出てくることはない。撮ったフィルムと1台の使い捨てカメラが残っただけ。急場のナップザックを下げて残り3日間楽しみました。帰国後AIG保険をかけていたのでベルギーでの盗難証明と保証書を申請した結果、以前より優れた一眼レフカメラ一式を購入できたことは幸いでした。今年も写楽のモットー「楽しく自由に」カメラを楽しみたいと思います。

（金澤記）

厳正な審査模様並びに審査結果



授賞式の模様



受賞作品

阿部賞 無心(久保田)



技術賞 噴水(山根)



技術賞 ほのぼの笑顔(小林)



敢闘賞 いたづらなシルエット(松本)



敢闘賞 太田黒公園の初紅葉(村井)

写楽賞 祇園祭(吉田)



あかりの演出(小林)



写楽賞 吸飲ロード(浅見)



新年会だぜ！今年もしぶとく頑張ろう！



一笑一会（金澤有司）

令和の賢い選択

インターネットが普及し誰でもがスマートフォンを操り好きな買い物や飲食店などを楽しんでいます。しかしスマホを使い慣れていても「ネットワーク」の口コミを読み解くのは難しいと思います。そこで次の3つのキーワード「数」（投稿内容の肯定、否定の数）、「星」（お店の5段階評価）、「偽」（偽者の投稿履歴）を視点を賢い選択をして偽物に操られないようにすることが不可欠ですね。キャッシュレス決済の時代ボタン一つ押すだけでお金は無くなる、賢い消費者となりましょう。

ミッションインポッシブル

年末のビッグニュースはカルロス・ゴーン被告の中東レバノンへの脱出劇だろう。大型ケースに隠れプライベートジェットを使うなど映画「ミッションインポッシブル」を彷彿させる。中東で思い出すのはエンテベ空港ハイジャック事件。1976年6月27日、エールフランス機（乗客248名）が4名のテロリストによりハイジャックされ、ウガンダのエンテベ空港に強行着陸。イスラエル人とユダヤ人以外の乗客は解放された。犯人たちは、イスラエルで服役中の40名のテロリスト解放を要求。イスラエル政府は、ウガンダのアミン大統領に協力を要請するが交渉は難航。イスラエルのラビン首相は、「人質解放作戦（サンダーボルト作戦）」の実施を決意。ロッキードC-130輸送機に、対テロ特殊部隊など100名以上とランドローバーとメルセデス・ベンツ600を搭載してウガンダのエンテベ空港へ派遣。輸送機は、サウジなどの敵国上空を避け紅海沿岸を低空飛行で南下、8時間でエンテベ空港に着陸。僅か3分でテロリストを制圧、53分で人質を救

出しエンテベ空港を後にした。作戦成功の要因はエンテベ空港の国際ターミナルビルが、アミン大統領就任前にイスラエルの建設会社が受注して建築したことが幸いとなった。政府は、施工会社に設計図を提出させ、施工した作業員を基地に招集し、ターミナルビルの模型を作り、解放された人質からも情報を収集し、綿密な事前訓練を実施し本番に臨んだことが成功のポイント。映画化された「特攻サンダーボルト作戦（チャールズ・ブロンソン主演）は情報が殆ど開示されない中で、よく作ったと感心させられた。劇的な脱出は正しく行ってほしいものだ。参考資料：ウィキペディア「エンテベ空港奇襲作戦」（光星）

2020年1月20日新日本保険新聞 コラムより

編集後記

サマーフェスタ以来、殆ど例会に参加できず申し訳なく思いつつ、しぶとく生きております。浅見会長・小林さん・金澤さんのご支援を受け21号発行の運びとなりましたことを感謝申し上げます。

（山根光生）

汐留カレッタ 穴埋め写真お許しを！

